

理由書

泊城公園は読谷村渡具知に位置しており、リーディング・プロジェクト事業の指定を受け、平成4年度から事業を開始し平成11年度に地区公園として供用開始しています。

当該公園は、供用開始から20年以上経過しており、公園施設の老朽化が進行していることから、長寿命化計画の更新を行い、計画に基づく当該公園の計画的な維持管理に取り組むため、今回変更するものです。

村の上位計画である『読谷村ゆたさむらビジョン』では、泊城公園を拠点とする比謝川湖畔と海岸線の保全と活用等、安全・安心、水と緑に潤う緑豊都市の形成を目指すとしています。また、『読谷村第3次都市計画マスタープラン』では公園・緑地計画の基本方針に「水と緑のネットワークの形成」「適切な維持管理と有効利用」を掲げており、地域への愛着を育み、かつ、村民が安全で快適に利用できる地域と協働した維持管理を検討するとしています。

当該公園については、引き続き都市公園として健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保するとともに適切な維持管理を実施し、今後想定されるインクルーシブへの対応や耐震補強なども鑑み、中部広域都市計画公園の変更を行います。

なお、当該公園の中央を国道嘉手納バイパスが高架で通る計画があり、当該公園は読谷村の南の玄関口として位置づけられています。国道高架の下部を公園の駐車場などとしての活用が計画されていることから、国道用地についても公園区域としています。